

事務事業名		スポーツ施設維持整備事業		目標設定日	平成31年3月1日
総合 計画 体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	部・局	くらしと文化部
	政策	04	スポーツの振興	課・室	文化スポーツ振興課
	施策	01	スポーツ・レクリエーションの振興	係	施設管理係
予算 体系	会計	一般会計		内線電話	395
	款	2款	総務費	実施計画	
	項	1項	総務管理費	計上	
	目	17目	スポーツ振興費	実施期間	
				合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民、体育施設利用者	意図（どのような状態にしたいのか）	施設を継続的に安全に利用する。
	現状・課題	老朽化した施設がほとんどであるため、改修の費用が増加していくことが見込まれる。		
市が行う理由 及びその根拠	任意的自治事務	スポーツ振興法、中野市体育施設条例、中野市B&G海洋センター条例		
事務事業概要	利便性、安全性を高める施設整備を行う。改修修繕等の施設整備を行う。			
平成31年度 の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	市営野球場照明改修工事（84,000千円）		一式	
	市民体育館消防設備設備改修工事（2,500千円）		一式	

事務 イン 事業 プ コ ス ト	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		7,200,000	106,320,000
補正予算		円		1,013,000		—
合計		円		8,213,000	106,320,000	105,800,000
決算（見込）額 A			円	7,686,100	106,320,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円			60,400,000	76,000,000
	その他特定財源	円			30,000,000	21,500,000
H31は予算額	一般財源	円		7,686,100	15,920,000	8,300,000
正規職員数		人		0.74	0.74	0.74
人件費 B		円		4,772,260	4,761,160	4,761,160
総事業費 A+B		円		12,458,360	111,081,160	110,561,160
市民1人当たりコスト		円		288	2,597	2,584

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
事故発生件数		維持	目標	0 件	0 件	0 件
		成果		0 件	0 件	—
成果指標と目標値 を設定した理由	市営の体育施設が、安全に利用できるよう維持管理をしているため、事故発生件数とする。	目標				
		成果			—	

平成31年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	施設機能の維持と利用者の安全を確保するため、重要度を勘案し計画的な施設修繕を実施する。						

